一般社団法人日本珠算連盟 段位認定試験受験者への注意

一般社団法人　日本珠算連盟

１．答案記入上の注意

①答は、定められた欄の中にはっきりと書くこと。

②答の１の位または円の位以上には、３位ごとにコンマ「,」をつけること。

③無名数の答は、次の例のように書くこと。

（例）0.25　　1,427.39　　2,905,406

④端数処理をした無名数の答は、次の例のように書くこと。

（例）小数第３位未満の端数を四捨五入したとき。

そろばん面	答
0.4595‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥0.460	0.46
5.2004‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥5.200	5.2

⑤端数の処理をしなかった無名数の答は、次の例のように書くこと。

（例）

そろばん面	答
0.45‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥0.45	
5.2 ‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥5.2	

⑥名数の答は、次の例のように書くこと。

（例）￥9,528　　￥9,528.　　9,528

〔注〕 答の頭には、円の記号（￥）をつけるのが原則であるが、つけなくてもよい。

⑦答をたてに書いたり、二段に書いたりしないこと。

⑧答を書き直す場合は、その答の全部を横線で消して書き直すこと。

⑨答を書き直す場合、定められた欄の中に書けないときには欄外に書いて、答の頭にその問題の番号を○または（ ）でかこむか、その欄またはその問題と矢印で結んで書くようにすること。

⑩コンマや小数点は、数字のあいだに書き、数字にふれたり、数字にかさならないようにすること。

⑪同じ数字やコンマ、小数点でも二重に書いたり、なぞったりしないこと。

2. その他の注意

①計算開始の合図があるまでは、文ちん・下敷きなどを用いて、計算の準備をしないこと。

②計算開始の合図があるまでは、問題用紙をおらないこと。

③アラーム時計を使用するときは音を出さないようにすること。

④珠算種目であっても、そろばんを使用しないで計算してもさしつかえない。

⑤受験票を紛失したり、忘れたりしたような場合は、試験当日、試験開始前に再交付を受けて受験すること。

⑥携帯電話の電源は完全に切れるようにしておくこと。

以上